

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：6年 2月 20日

事業所名：子ども発達支援ぽっぽ白鳩

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	9	2	0	・その日の利用人数により、配置を工夫して十分なスペースを確保している。	58	1	0	2	・とても広く楽しそうです。・最近、部屋を見る機会がない。・本人が活動しているのを見ていないので判断できない。	・規定以上の十分なスペースがあるので、更に有効活用できるよう工夫を行う。
	2 職員の適切な配置	6	5	0	・配慮が必要な子がいる時には、補助もつけて手厚くしている。	50	0	0	10	・何人の先生がいるのかわからない。・まだ通い始めて半年でありわかりません。	・日々の人数変動に対応するとともに、支援内容に応じた適切な配置に心がける。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	8	3	0	・バリアフリーの配慮がなされている。 ・特性に応じたクラス分けが必要であるケースもあるが、現状は問題なし。	56	0	0	6		・一人一人の特性を理解し、職員間でアイデアを出し合い、環境を整える。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	11	0	0	・クラス担任できれいに掃除ができています。	59	0	0	2		・感染対策を継続し、活動内容に沿った居心地のよい空間作りを目指す。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	8	3	0	・改善する事項を上司に報告し、職員間で話し合い、積極的に実施している。						・モデルケースなどで示し、達成するための明確なスタイルを確立する。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	7	2	2	・現在実施ができていない。						・未定であるが、予定している。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	6	4	1	・大学の講師による講習など実施。 ・外部の勉強会にもどんどん参加していきたい。・定期的に、保育所と事業所の交流を考えている。						・療育や特別支援教育など、内容の変化、方向性を注視しながら、タイムリーな研修の実施に心がけている。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	9	2	0	・担当で話し合い、本人に沿った計画の作成を行っている。	60	0	0	1	・親の思いを面談の中で汲み取っていただき、目標に導いてもらってます。	・アセスメントの内容の充実を図り、計画等に的確に反映させていく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	10	1	0	・支援事業所として具体的な表記の仕方などを、各職員は努力している。	61	0	0	0		・担当者間で吟味した支援計画設定をし、わかりやすく端的な記載をする。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	9	2	0	・言語聴覚士・音楽療法士が配置され、計画的に取り入れて作成している。						・専門分野の強みを生かし、柔軟な計画の作成を心がける。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	11	0	0	・関係機関と支援内容を共有し、送り出せるよう日々取り組んでいる。	/	/	/	/	/	・保育所等訪問支援などを活用し、子どもがステップアップできるように関係機関と連携・協力している。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	10	1	0	・電話やFAX・メールなどを活用している。	/	/	/	/	/	・他事業所等へスムーズな情報共有ができるような、資料提供や集中支援会議を行っている。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	6	5	0	・助言を受けている。 ・職員の研修を実施予定。	/	/	/	/	/	・研修情報などにアンテナを張り、研修参加の機会を増やして、資質向上に努める。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	10	1	0		59	0	0	2	・児童クラブとの交流、ありがとうございます。 ・運動会、いろいろ交流の機会を言ってくださっていると思います。	・母体が保育園である強みを生かして、保育所との交流を実施している。長期休暇には児童クラブ未来との交流イベントを実施している。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	6	3	2	・コロナ前は、所内イベントに近隣の住民を招待していた。	/	/	/	/	/	・戸外イベント(運動会・秋祭り)などの機会を活用して、地域を巻き込む。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	11	0	0	・説明会などを設け、利用の仕方やや支援について保護者に寄り添った説明をしている。	60	1	0	0		・入所式・巣立ち式・説明会や支援会議の際に、保護者への丁寧な説明を心がける。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	9	2	0	・保護者にサインをもらう際、丁寧な説明に心がけている。	60	1	0	0		・毎日の連絡帳にて児童の様子等、個々に寄り添い、保護者に信頼してもらえ対応をしようとしている。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	2	5	3	・コロナ前はペアレントトレーニングを定期的(年に数回)している。	42	7	1	11	・質問の内容が分かりませんでした。 ・連絡帳でいつもアドバイスいただいています。 ・家庭療育・感覚統合など勉強したり、教えていただきたいです。	・年間計画に組み込み、以前からのノウハウを活かし始動していく。保護者に理解できる内容を検討し、専門的な内容をわかりやすく提供していく予定。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	10	1	0	・送迎の際や電話などで子どもの状況・課題など気軽に話している。	58	0	0	3	・連絡ノートを毎回楽しみに読ませていただいています。送迎時があったか丁寧にお話しくださりありがとうございます。 ・連絡帳の内容が具体的でイメージしやすいです。	・連絡ノートや受け渡しの折、保護者とコミュニケーションをとり、共通理解を深めている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	11	0	0	・必要に応じてされている。	55	3	1	2	・先生から見て子どもの様子に対してのアドバイス（伝え方）など何かあれば教えていただきたいです。	・連絡ノートや口頭での相談がある際は、トップに対応依頼する。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	3	5	2	・事業所の説明会をしている。	16	8	3	21		・説明会などの機会を活用し、保護者同士の橋渡しをする。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	11	0	0	・まだ苦情事例がない。	33	1	1	14	・契約内容の変更後の説明が欲しいです。	・苦情に対する窓口を設けており、誠心誠意対応することとしている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	11	0	0	・保護者対応について、心を添えて真心で対応している。	47	1	1	0	・契約内容に変更があった際、お迎えの際や連絡ノートで、説明がないように思います。	・相手の立場に立ち、利用者寄り添った改善など、意思の疎通を図っている。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	11	0	0	・ぽっぽ便りですできるだけ色々な情報を発信しようと頑張っている。	48	1	0	0	・毎月の行事予定は詳しい内容が載せてあると思います。 ・年間行事予定があるということです。	・毎日の連絡ノートや園便りの中で、予定・活動内容などを記載し保護者への発信を行っている。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	10	1	0	・個人情報については厳重に管理している。	47	1	0	1		・個人情報研修などで、職員全体の危機管理意識の向上に努めている。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	7	4	0	・保護者へ文章で各マニュアルを周知したり、職員会で周知している。	37	4	0	8		・マニュアルは確立しているので、全体周知と保護者への説明も工夫している。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	10	1	0	・避難訓練を毎月1回予定して行う。	40	0	0	9	・訓練ありがとうございます。	・避難訓練もいろいろなケースを想定し、より有意義な実施に心がけている。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	8	3	0	・虐待防止の研修内容を工夫し、より深化させたい。						・マニュアルは整備されているので、職員研修を行うなど、適切な対応ができるようにする。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	9	2	0	・強度行動障がい研修を受けたり、スキルアップにも力をいれている。						・マニュアルを軸に、イレギュラーな事態にも備える。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	11	0	0	・配慮されている。						・医師の指示に基づいて、該当者のチェックと、日々の確認などを徹底する。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	9	2	0	・ヒヤリハット報告書も一新し、活用している。						・大事故に至らない様に、日々のヒヤリハット事案に重きを置いて、子どもの支援を実施する。